

潮来市(いたこし)

	市章等	〒 311-2493 〈住所〉 潮来市辻626番地 〈TEL〉 0299-63-1111 〈FAX〉 0299-80-1100 〈HP〉 http://www.city.itako.lg.jp/ 〈e-mail〉 info@city.itako.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	類型	I-1 地方公共 団体コード	082236	面積	71.41 km ²

<行政組織>

①長等(平成25年5月1日現在)

長	まつた ちはる 松田 千春 (57歳)	任期	平成27年3月6日
副市長	鈴木 淨博	就任回数	2 期目

②議会(平成25年5月1日現在)

議長	内田 正一	副議長	根本 又男
任期	平成28年2月10日	条例定数	18 人
党派別	公明1人, 無所属17人	現議員数	18 人

③職員数(平成24年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
240	207	170	33
一般行政職の 平均給料月額	3,399 百円	ラスパイ レス指数	106.9
全職員数の 推移	平成21年4月1日	平成22年4月1日	平成23年4月1日
	265	259	250

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成25年4月1日現在)

<p><市長>—<副市長>—</p> <p>行財政改革推進室 企業誘致推進室 スピード対応室</p> <p>総務部 — 秘書政策課, 総務課, 人事財政課, 税務課</p> <p>市民福祉部 — 市民課, 市民福祉課, 保険年金課, かすみ保健福祉センター</p> <p>環境経済部 — 環境課(施設管理センター), 農政課, 観光商工課</p> <p>建設部 — 道路建設課, 都市計画課, 上下水道課</p> <p>会計課</p> <p><教育委員会> — 学校教育課, 中央公民館, 給食センター</p> <p><議会> — 議会事務局</p> <p><行政委員会> — 選挙管理委員会事務局(総務課内) 公平委員会事務局(総務課内) 監査委員事務局(総務課内) 固定資産評価審査委員会事務局(総務課内) 農業委員会事務局</p>
--

<概要>

①沿革

昭和30年2月11日 合併	潮来町 津知村 延方村 大生原村
(潮来町)	
平成13年4月1日編入	牛堀町 市制施行 (潮来市)

②地勢・風土等

首都東京から約100km県都水戸から60kmの茨城県東南部に位置し霞ヶ浦, 北浦両湖水の交差する横利根川流域の水辺に囲まれた日本有数の水郷地域である。
平成13年4月1日牛堀町と合併し市制施行。「豊かな自然, あふれる元気, みんなでつくる水の郷」を基本理念に魅力あるまちづくりを推進している。
また, 毎年5月下旬から6月下旬まで水郷潮来あやめまつり大会が開催されており, 全国から多数の観光客が訪れている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成25年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	15,707	15,548	15,048	14,674
	女	16,237	15,976	15,486	15,019
	合計	31,944	31,524	30,534	29,693
世帯数	9,862	10,086	10,384	10,469	

④有権者数(平成25年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 25.4 %
	12,159	12,462	24,621	

<産業・経済>

①生産・所得(平成22年度)

市町村内総生産	768 億円	就業者1人当り	6,618 千円
住民所得	733 億円	人口1人当り	2,400 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成22年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	1,405 1.8 %	675 4.5 %
第2次	21,604 28.1 %	4,504 30.3 %
第3次	53,446 69.5 %	9,239 62.1 %
総額・総数	76,849 —	14,884 —

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,126	100	1,150
製造業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H23.1.1~12.31)
	62	1,418	40,721
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	349	2,290	39,906

④特産物

早場米, 佃煮, 漬物, あやめ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成22年度決算	平成23年度決算	増減率
歳入	12,311,020	17,406,695	41.4
歳出	11,888,809	14,381,143	21.0
形式収支	422,211	3,025,552	-
実質収支	312,342	1,154,206	-
単年度収支	△ 32,001	841,864	-
実質単年度収支	376,206	1,267,252	-

②主な歳入・歳出(平成23年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	17,407	-	5,096	41.4
地方税	3,078	17.7	△ 214	△ 6.5
地方交付税	7,100	40.8	3,595	102.6
国庫支出金	1,788	10.3	162	10.0
地方債	1,298	7.5	△ 83	△ 6.0
うち臨財債費	578	3.3	-	-
その他	4,142	23.8	-	-
うち繰入金	715	4.1	-	-
歳出	14,381	-	2,492	21.0
義務的経費	5,596	38.9	△ 169	△ 2.9
人件費	2,125	14.8	△ 67	△ 3.1
扶助費	2,074	14.4	29	1.4
公債費	1,397	9.7	△ 131	△ 8.6
投資的経費	2,462	17.1	-	-
普通建設事業費	1,387	9.6	△ 218	△ 13.6
うち補助	914	6.4	△ 52	△ 5.4
うち単独	421	2.9	△ 173	△ 29.1
その他の経費	6,323	44.0	-	-
うち繰出金	1,714	11.9	-	-

③主要指標(平成23年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.86)
連結実質赤字比率	- % (18.86)
実質公債費比率	10.2 % (25.0) [10.4]
将来負担比率	21.5 % (350.0) [63.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成22年度～平成24年度)	0.503 [0.693]
経常収支比率	88.5 % [88.0]
標準財政規模(平成24年度)	7,511 百万円 [14,930]
地方債現在高(A)	12,226 百万円 [22,514]
債務負担行為支出予定額(B)	440 百万円 [2,886]
積立金現在高(C)	3,650 百万円 [5,921]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	9,016 百万円 [19,479]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成23年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,237,426 (36.9)	1,144,575 (37.2)	92.5 [89.5]
市町村民税・法人 (構成比)	141,328 (4.2)	138,313 (4.5)	97.9 [97.8]
固定資産税 (構成比)	1,479,705 (44.1)	1,330,700 (43.2)	89.9 [89.4]
市町村税合計 (国保除く)	3,355,679	3,078,281	91.7 [90.5]

<公共施設整備状況>(平成23年度) ※のみ平成24年度

小学校 ※	6 校	プール	2 か所
中学校 ※	4 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※	5 園	老人福祉施設	12 か所
保育所	8 か所	病院・一般診療所	14 か所
図書館	1 か所	道路改良率	58.6 %
公営住宅	236 戸	道路舗装率	57.9 %
公民館等	6 か所	上水道等普及率	94.1 %
体育館	0 か所	汚水処理普及率	79.2 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
災害復旧事業	H23 ～ H25	水道・下水道・道路橋りょう・公園・農業用施設	6,765
復興事業	H24 ～	日の出地区液状化対策事業	22,500
中学校屋外環境整備事業	H25	日の出中学校耐震性貯水槽設置	55
市民健康づくりの充実事業		生活習慣病予防健診・特定健診の基本項目追加(健診料無料化)、がん検診推進事業、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン無料接種事業、健康フェスタ事業等	144

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6次総合計画に基づく諸施策の推進 ・潮来市震災復興計画に基づく甚大な被害を受けた地区の復旧と復興 ・行財政改革の推進 ・企業誘致の推進 <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康づくりの推進 ・前川を中心とした水郷の特色を活かしたまちづくり ・高速道路インターチェンジ周辺への企業誘致 ・市民協働によるまちづくり
